

オーサーシップ・ポリシーを 守りましょう。

久留米大学におけるオーサーシップ・ポリシー

論文等の著者は、次の条件を満たし、当該論文等全般に亘って責任を共有することとする。

- 1 研究の構想・デザインや、データの取得・分析・解釈のいずれかに実質的に寄与していること。
- 2 論文等の草稿執筆や重要な専門的内容について重要な校閲を行っていること。
- 3 出版原稿の最終版の内容を理解し、承認していること。
- 4 論文等の正確性や真正性について疑義が指摘された際、研究のあらゆる側面について説明責任があることに同意していること。

以上の4つのすべての条件を満たすことがオーサーシップの条件であり、逆に、以上の条件を満たす者については著者として記載されなければならない。条件のうち一部を満たしていない研究貢献者は「謝辞」に記載する。

詳細はこちら→



最高管理責任者 内村 直尚
統括管理責任者 石竹 達也
研究活動コンプライアンス委員会